

名ハ、日本紀ニ出テ、郡縣ノ令長ノ名ナリ、ソレヨリ後年代ヲヘテ、官職ノ外ニ又一種ノ稱トナリテ、氏族ノ貴賤ヲ序ヅルナルベシ、天武天皇ノ時、大三輪君大春日臣等、凡五十二氏、賜姓曰朝臣ト、コレニヨリテミレバ、イヤシキ戸、貴キ戸ニノボルナリ、ソノ族ニ賜フトキハ、一族ミナソノ戸ヲ稱スルナリ。

〔寶石類書十氏〕姓氏并戸

定基卿答、日本ニテ姓氏差別ハ、分明ニミエ不申候、如被示候國史ニ賜姓ナド候ハ、姓ノ字カバ子ト訓多候得共、此假名付候モノ、未見及候得者、押テカバ子トモ訓ガタク候、又朝臣宿禰ノ類ヲカバ子ト申スコトハ、イカナル義トモ未勘得候、如被示朝臣宿禰ノ類ニテ、姓氏高下ヲカチ申候事ニ候、同朝臣ハ、朝ノ臣下ト申コロニテ候哉、答、朝臣はかばねと申ものにて、朝の臣と申處にきをつけ候へばあしく候、戸は人の戸骨と申て、人の種姓の根本にて候、かず廿四有之候うち、朝臣第一にてよく候、たゞへば、丹後守越智宿禰とかき申候、越智は姓にて候、宿禰は戸にて候、越前守清原真人、是も清原は姓、真人は戸にて候、

〔斥非〕按人有姓有氏、姓者統祖宗之所自出者也、氏卽族也、族者別子孫之所由分者也、天子諸侯言姓不言族、其下必有氏族、則稱其族、古之道也、雖我日本人亦皆有姓族、既立之族、則當稱其族、稱族者、所以的知其人也、今人乃有舍族而稱姓者、姓之所被甚廣、且非常所行、則非徒難知其人、將恐有同姓名相犯者、故不可爲也、

〔姓氏解下〕日本姓戸

日本上古ニハ姓氏ナク、ソノ後ウヂアリ、カバ子アリ、ミナ官ヨリ賜リテ、ウヂヲ氏ト譯シ、カバ子ヲ姓ト譯ス、又ウヂヲ本姓トイヒシコトアリ、又姓トイヒシコトアリ、ウヂカバ子ヲ合セテ姓トイヒシコトアリ、崇神天皇七年ニ、穗積臣遠祖大水口宿禰アリ、伊勢麻績君アリ、武内宿禰、甘美内